様式第1号（第7条関係）

　　年　　月　　日

　　浪江町長

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〒

申請者　住　　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　事業者名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　町外避難者にあっては町内住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

浪江町ブランド・イメージ回復支援事業補助金交付申請書

下記のとおり浪江町ブランド・イメージ回復支援事業を実施したいので、浪江町ブランド・イメージ回復支援事業補助金交付要綱第7条第1項の規定により、関係書類を添えて補助金交付を申請します。

記

１　事業の目的

２　事業概要

　　別紙事業計画書のとおり

３　補助対象経費　　　金　　　　　　　　　　円

４　交付申請額　　　　金　　　　　　　　　　円

　　（年度内累計交付決定済額　　　　　　　　　　　円）

　　　※補助金額の上限　一事業者当たり年間２０万（団体等年間４０万）

５　添付書類

（1）事業計画書

（2）暴力団等反社会的勢力でないことの表明・確約に関する同意書

（3）住所地の納税証明書（滞納がないことがわかるもの）

（４）事業内容がわかる資料（企画書・募集要項・チラシなど）

（５）風評被害払拭又は風化防止策に努めたことを示す資料等

（6）その他町長が必要と認める書類

別紙

浪江町ブランド・イメージ回復支援事業計画書

|  |  |
| --- | --- |
| 催 事 名 |  |
| 事業期間 |  |
| 事業場所 |  |
| 事業内容 |  |
| 主催者 |  |
| 対象者及び動員見込み |  | （　　　　　　　　　　　　人程度　）　 |
| 収入（見込み） | 項目 | 金額（円） | 内訳 |
| 物販収入 | 　 |  |
| 町補助金 |  | ブランド・イメージ回復支援事業補助金 |
| その他収入 |  |  |
| 自己資金 |  |  |
| 計 |  |  |
| 支出（見込み） | 項目 | 金額（円） | 内訳 | 支払先 |
| 交通費 | 　 |  |  |
| 宿泊費 | 　 |  |  |
| 臨時的な人件費 | 　 |  |  |
| 会場使用料 |  |  |  |
| 運送費 |  |  |  |
| その他 |  |  |  |
| 計 |  | 0 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 風評被害払拭又は風化防止策 |  |
| 事業継続の見込み |  |
| 備　　考 |  |
| 担 当 者 | 【部署名・氏名】 |  |
| 【電話番号】 |  |
| 【メールアドレス】 |  |

担当課処理欄

収受日　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　担当者確認

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 金額 | 備考 |
| 出展費用 |  |  |
| 交通費 |  |  |
| 宿泊費 |  |  |
| 物品輸送費 |  |  |
| 人件費 |  |  |
| 対象経費合計 | 円 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 交付決定額 | 円 | 限度額（2分の1）　　　年間２０万 ・ 年間４０万千円未満の端数切捨 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  | 年度内累計交付決定額　　 　　　　　　　　円 |

暴力団等反社会的勢力でないことの表明・確約に関する同意書

　　浪江町長　様

1　私は、暴力団、暴力団員、暴力団関係企業、その他これらに準ずる者（暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者）（以下これらを「暴力　団員等」という。）に該当しないこと及び次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約します。

（1）暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること。

（2）暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること。

（3）自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること。

（4）暴力団員等に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること。

（5）役員又は経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること。

2　私は、自らまたは第三者を利用して次の各号の一にでも該当する行為を行わないことを確約します。

（1）暴力的な要求行為

（2）法的な責任を超えた不当な要求行為

（3）取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為

（4）風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて浪江町の信用を毀損し、または浪江町の業務を妨害する行為

3　私は、暴力団員等もしくは第1項各号のいずれかに該当し、もしくは前項各号のいずれかに該当する行為をし、または第1項の規定に基づく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明し、私との取引を継続することが不適切である場合には、私は浪江町から請求があり次第、浪江町に対する一切の債務の期限の利益を失い、直ちに債務を弁償します。

4　上記に関して不法行為があった場合は法的措置（民事・刑事）を講じられても構いません。

記入日　　　　　　 令和　　　　年　　　　　月　　　　　日

住所（又は所在地）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　社名及び代表者名又は

個人事業主の氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 印